

# 年頭の「あいさつ」



伊佐市長

隈元 新

## 万能一心

明けましておめでとうございます。平成30年の穏やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、伊佐市女性消防団が、結成3年目にして「全国女性消防操法大会」に出場するという喜ばしい活躍があり、女性の防災活動参画で、更に地域防災力が高まったと感じています。伊佐市においては大きな

災害もなく、安心安全な市民生活を支えることができ、穏やかな一年であったことに感謝しています。

表題の「万能一心」は、明治維新の立役者、西郷隆盛や大久保利通ら薩摩の偉人も学んだ「島津日新公いろは歌」から引用しました。私も微力ながらこれに倣い、伊佐市発展の一点に集中し、心一つに尽くしたいと思います。

伊佐市が誕生して、今年で10周年を迎えます。合併するまでには多少の紆余曲折はありましたが、皆さまのご尽力により一体感が醸成され、明治期から馴染んでいた広域的地域名「伊佐」の名を冠した市名に恥じない、存在感のある市として誇りを感じています。

合併してから2年程の間で矢継早に行った数々の事業が、市民の一体感の醸成を加速しました。県民体育大会伊佐大会、NHKのど自慢、榎木孝明さんの映画「半次郎」のロケ等々が主なものでした。その後の2回の市長・市議会議員選挙を経て、市政への理解が更に深まり、コミュニケーション活動やさまざまなボランティア活動を通じて、名

と共に伊佐市民の、伊佐市民による、伊佐市民のための「伊佐市」へと成長してきました。

今年、伊佐市市制施行10周年記念事業として、式典をはじめ記念誌の発刊、ロゴマークや未来へのメッセージ募集、おぎや一献金合奏団コンサート、その他、市民の皆さまによる企画イベントなど多数計画していますのでご期待ください。

伊佐市を離れて県内外におられる皆さまも、この機会にご帰郷いただければ幸いに存じます。私の経験では、遠くふるさとを離れた生活の中で、ふるさとを思う時に一番素直になれたような気がします。ふるさとに在っては見えなかったものが見える瞬間でもあります。この10年をひと区切りとして、市民の皆さまはもちろん、ふるさと会や伊佐市を愛するすべての人々と手を繋ぎ、平成30年が伊佐市の輝ける未来へのスタートとなるように、また皆さまのご多幸とご健勝を願いながら新年のご挨拶いたします。



# 動と静

明けましておめでとうございます。今上天皇のご即位から30年の節目の年をこのように穏やかに迎えられることは、市民の皆さまにおかれましても大変喜ばしいことと、心からお慶び申し上げます。また市議会を代表いたしまして、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

本年度議長に就任して2年目を迎えるにあたり、低金利そしてデフレ基調を未だ払拭できずに、うごめく社会情勢でありながらも、めまぐるしく事が通り過ぎ、さまざま

伊佐市議会議員

左近 充 諭



まな想いを実感する間もなく過ぎ去ってしまった1年でございました。振り返りますと、元に戻したいことも多々ありましたが、時が許してくれるはずもなく忸怩たる思いの中、いつかはどこかで挽回の機会を虎視眈々と窺っている日々でございます。

さて、昨年の伊佐市におきましては、待ち望んでいた国道267号木ノ氏バイパスの開通、私たちの小学校もいずればと連想させた羽月北小学校の閉校式、市から県にそしてついに全国に飛び出していった女性消防団の大活躍、観光と特産品に希望の光を導くDMO「榎やさしいまち」の本格稼働、伊佐市が生んだ偉大な歴史作家・海音寺潮五郎没後40年記念事業などが特に強く印象に残っております。今年はどうと海音寺先生が最も好きだった「西郷隆盛」を描いたNHK大河ドラマ「西郷どん」の放映が始まり、今から大変楽しみにしているところ。4月には立派な新衛生センターが本格的に稼働し、秋には伊佐市市制施行10周年記念行事等が予定されていますので、議会としても執行部と歩調を合わせるべきところは協力し、監視するところは厳しく目を配って参ります。



私たち議員は本年も、インターネット映像配信をもって、いつでもどこでも議会が傍聴できるようにと、「動」によって皆さまからの看視をいただき、一方では議会広報紙の議会だよりをもって、議会では今何が起きているのか、「静」によって議会の実際を詳しく知っていただくためにと、主にこの2つのツールを使い市民の皆さまにお知らせして参ります。そのためには議員一人ひとりが自主的に研修を積み重ね、自己の研鑽に邁進して参ります。

また、市議会としましては新たな特別支援学校の誘致に向け、要望活動を継続するとともに、2024年の森林環境税導入（2019年度から先行配分）に伴い、有利な配分となるよう要望活動を実施して、荒廃しつつある山林の復活と保護に努めて参ります。それから議員定数の適正化の検討を進めて市民の皆さまの負託に応えるべく、議会改革にも取り組んで参ります。

結びに、本年が皆さまにとりまして幸運き年となりますよう祈念しまして、年頭のご挨拶いたします。